

競技上の確認事項（高校総体）

1 エントリーについて

- (1) 今大会のエントリーは18名とし、大会期間中変更することはできません。
- (2) 第1試合のチームは開場後速やかにコンポジションシートを本部（エントリー席）に提出してください。また、第2試合以降のチームは前の試合の1セット終了までに本部に提出してください。連続試合の場合は試合終了後速やかに本部に提出してください。
- (3) キャプテンの番号に○印を付けてください。
- (4) 最大14名（選手12名、リベロ2名）までユニフォームを着てベンチに入ることができます。ただし、13名以上は、必ずリベロを2名入れてください。
- (5) JVA個人登録用紙に記載されていない選手は、大会に参加することはできません。また、登録料未納の選手も同様とします。

2 クイックモップパーについて

大会を通してクイックモップパーを導入します。クイックモップパーについては各チームで自チームのコートを担当し、待機場所は記録席脇とします。また、選手がそれを担当する場合（部員が14名以内の場合）は、ベンチ・アップゾーンからでも可としますが、他の選手と同じユニフォームでコートには入らないでください。使用するタオル等については各チームで準備してください。

3 競技服装について

- (1) アンダーウェアに関して
 - ① ショーツ・ハーフパンツの下からはみ出るようなスパッツの使用は、個人または全員が揃っている場合でも禁止します。ただし、はみ出していない場合やスパッツだけを全員が揃って着用することは許可します。
 - ② アンダーウェアについても、上記同様はみ出さないようにしてください。ただし、首などやむを得ず見えてしまうものはチームで統一した色のものを着用することとします。
 - ③ 医療を目的としたサポーターやニーガードについての規則はありませんが、明らかに色が違う腰に带状にまくサポーター類はユニフォームの下に着用してください。
- (2) リベロプレイヤーのユニフォームに関して
 - ① ルールブック第6章、第2項に従ってください。（ベストは不可）
「ユニフォームの色は、チームの他の選手とは明らかに対照的でなければならない」と記載されていますが、「対照的」の定義がされていないので、誰が見ても区別ができるものを着用してください。（第3色の色が必要）
 - ② 審判が競技に支障があると判断した場合はユニフォームを交換してもらい場合もあります。
- (3) ソックスについて
ソックスの色及び長さはチームで揃えてください。

4 外部コーチ（監督）について

- (1) 外部コーチ（監督）承認願を大会初日の開場後に速やかに本部提出または提示してください。
- (2) 外部指導者の場合は、傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険）に必ず加入してください。

5 第1試合開始までの流れについて

6月15日(土)・16日(日)

8:00	開館(会場校の指示に従ってください)
8:30	開場(第1、2試合のチームがウォーミングアップ可)
9:00	第2試合のチームネット優先・役員、引率打ち合わせ
9:10	第1試合のチームネット優先
9:20	第1試合のチームのみフロア使用可
9:25	練習終了・コート整備
9:30	プロトコール

6月22日(土)

7:30	役員入館予定(前日準備完了予定)
8:00	開館(選手入館予定時刻)
8:30	開場(第1、2試合のチームがウォーミングアップ可)
9:00	第2試合のチームネット優先・役員、引率打ち合わせ
9:10	第1試合のチームネット優先
9:20	第1試合のチームのみフロア使用可
9:25	練習終了・コート整備
9:30	プロトコール

6 試合間について

- (1) 前試合のIF終了から5分後にプロトコール。(ただし観客の移動や補助役員の水分補給等から競技上の安全確認を優先とする)
- (2) 16日:第5試合は第4試合IF終了から45分後にプロトコール。
- (3) 最終日:3位決定戦は第2試合終了から30分後にプロトコール。

7 補助役員について

	6月15日(土)・16日(日)	22日(土)
役割(数)	線審(4)・点示(2)・記録(2)	線審(4)・点示(2)
第1試合	15日:第3試合のチームから4名ずつ (千葉日大一会場:第3試合のチームから8名) 16日:第2試合のチームから4名ずつ	第2試合のチームから3名ずつ
第2試合	第1試合の敗戦チームから8名	第1試合のチームから3名ずつ
第3試合	第2試合の敗戦チームから8名	第4試合のチームから3名ずつ
第4試合	第3試合の敗戦チームから8名	第3試合のチームから3名ずつ
第5試合	第4試合の敗戦チームから8名	
第6試合	第5試合の敗戦チームから8名	

8 応援について

- (1) 県立高校会場はギャラリーでの応援ができません。2面開催の場合はベンチ向かい側のスペースで応援してください。限られたスペースなので、**各チームの責任のもと、競技に差支えないようチームで人数等を調整してください。**（競技進行の妨げになる場合には、人数等をこちらで制限することもあります。）なお、主審に近い場所ですので競技進行を妨げるようなアピールはしないでください。
- (2) **メガホンは使用可です。（拡声器、太鼓等の鳴り物使用は禁止）**
- (3) 前試合の応援者が退場してから、次チーム応援者は入場をしてください。

9 給水タイムについて

熱中症防止のため給水タイムを設けます。（13点到達時、30点对30点時）

- (1) 時間は30秒とし、副審が吹笛し、給水を声で指示します。シグナルはありません。
- (2) 給水はベンチ後方のウォームアップエリア付近で行ってください。
- (3) 監督・コーチは選手に指示等はできません。**（監督は着席の必要はありません）**
- (4) 第3セットは、13点でサイドチェンジをした後に給水のためのタイムアウトを取ります。サイドチェンジを完了してから30秒とします。
- (5) **タイムアウトは30秒待たずにコートへ戻れますが、給水タイムは30秒の吹笛後にコートへ入ってください。**

10 使用球について

男子 ミカサ 女子 モルテン

11 マネージャーについて

マネージャーは当該チームの教職員または生徒とします。

12 その他

- (1) 試合を撮影しオンラインで配信等する場合は、対戦チーム同士で了承を得てください。ギャラリーでの撮影については各会場の指示に従ってください。**（個人情報保護の観点から映像等の取り扱いには十分にご注意ください）**
- (2) 試合が終了したチームは、速やかに体育館フロアから退場してください。
- (3) 試合の進行状況をチームに報告するために、次の試合のチームは各1名を体育館フロアに入場させることができます。待機場所については会場からの指示に従ってください。ただし、試合の撮影はしないでください。
- (4) その他各会場校からの注意事項・当日の指示に従ってください。
- (5) **次試合の補助役員に当たる生徒は、十分に水分補給をしてから実施してください。**
- (6) フロアで着替えをしないでください。